



MOTOTRBO R7

デジタル ポータブル無線機 MOTOTRBO R7 (アールセブン)。
頑丈で拡張性の高い、革新的なデバイス。高度な音声処理
により、大きな音、クリアなサウンドでコミュニケーションは
更にスムーズになりました。過酷な環境に対応する堅牢な構
造、通信技術の進化にも柔軟に対応可能なオプションにより、
将来にわたって現場の仕事を的確に支えます。

R7 はフルキーパッドモデルとキーパッド無しモデルがあります。



主な特長

- UHF/VHF
- Wi-Fi 2.4/5.0 GHz
- Wi-Fi セキュリティプロトコル WPA3 に準拠
- Bluetooth 5.2
- 2.4 インチ、320 x 240 ピクセル QVGA ディスプレイ
- 直感的な最新のユーザーエクスペリエンス
- 充実したアクセサリ群
- 人間工学に基づく洗練された形状
- 自動音響フィードバックサプレッション
- 適応型デュアルマイクノイズサプレッション
- インテリジェントオーディオ
- IMPRES™テクノロジー
- 最大 107 フォンのプログラム可能な音量
- 周波数レンジの広いスピーカとマイク
- 簡単なオーディオ設定
- 最大 28 時間のバッテリー駆動時間¹
- IP68 (最大水深 2m、2 時間までの防水性能)
- IP66 (集中噴射水流圧力)
- 本質安全オプション (UL TIA-4950)
- 消毒薬と汚染除去物質、耐久性のあるハウジング²
- 堅牢で耐腐食性に優れたサイドコネクタ
- MIL-STD 810 準拠の堅牢性
- 5 年間のハードウェア修理、テクニカルサポート、ソフトウェア更新、プレミアムサービス

¹ 標準的なバッテリー駆動時間。GNSS、Bluetooth、Wi-Fi、オプションボードアプリケーションを無効にした最大送信機出力で 5/5/90 のプロフィール。実際の動作時間は異なる場合があります。

² 承認済みの消毒薬と汚染除去物質のリストについては、MOTOTRBO R7 ユーザーマニュアルを参照してください。



仕様

一般仕様

フルキーボードモデル (FKP)		キーボード無しモデル (NKP)		
バンド	UHF	VHF	UHF	VHF
周波数	400 ～ 527 MHz	136 ～ 174 MHz	400 ～ 527 MHz	136 ～ 174 MHz
高出力	4 W	5 W	4 W	5 W
低出力	1 W			
チャンネル間隔	12.5 kHz、20 kHz、25 kHz			
チャンネルキャパシティ	1000 チャンネル		64 チャンネル	
ディスプレイ	2.4 インチ、320 x 240 ピクセル QVGA ディスプレイ、 最大 10 行のテキスト表示		該当なし	
電源	7.5V			

MOTOTRBO R7、2200 mAh Slim IMPRES リチウムイオン充電電池 (PMNN4807) 使用時			
寸法 (高さ×幅×奥行)	131.8 x 56 x 34.7 mm		131.8 x 56 x 31.3 mm
重量 ¹	316 g		289 g
デジタル/アナログバッテリー 駆動時間 ²	19/14.5 時間	20/15 時間	19/14.5 時間 20/15 時間
動作温度	-20 °C ～ 60 °C		

MOTOTRBO R7、2450 mAh リチウムイオン充電電池 (PMNN4808) 使用時			
寸法 (高さ×幅×奥行)	131.8 x 56 x 40.7 mm		131.8 x 56 x 37.3 mm
重量 ¹	346 g		319 g
デジタル/アナログバッテリー 駆動時間 ²	21.5/16.5 時間	22/17 時間	21.5/16.5 時間 22/17 時間
動作温度	-20 °C ～ 60 °C		

MOTOTRBO R7、2850 mAh IMPRES リチウムイオン充電電池 (PMNN4809) 使用時			
寸法 (高さ×幅×奥行)	131.8 x 56 x 34.7 mm		131.8 x 56 x 31.3 mm
重量 ¹	333 g		306 g
デジタル/アナログバッテリー 駆動時間 ²	25/19 時間	26/19.5 時間	25/19 時間 26/19.5 時間
動作温度	-20 °C ～ 60 °C		

MOTOTRBO R7、3200 mAh HazLoc IMPRES リチウムイオン充電電池 (PMNN4810) 使用時			
寸法 (高さ×幅×奥行)	131.8 x 56 x 40.7 mm		131.8 x 56 x 37.3 mm
重量 ¹	366 g		339 g
デジタル/アナログバッテリー 駆動時間 ²	28/21.5 時間	29/22 時間	28/21.5 時間 29/22 時間
動作温度	-20 °C ～ 60 °C		

¹ 無線機の重量に、汎用オプションボードとアンテナは含まれていません。
² 標準的なバッテリー駆動時間。GNSS、Bluetooth、Wi-Fi、オプションボードアプリケーションを無効にした最大送信機出力で 5/5/90 のプロファイル。実際の動作時間は異なる場合があります。
仕様は予告なく変更されることがあります。ここに示す仕様はすべて標準値です。

仕様

送信機の仕様	
チャンネル間隔	12.5 kHz、20 kHz、25 kHz
デジタルプロトコル	- ETSI TS 102 361-1、-2、-3、-4 - DMR Tier II、III
伝導妨害/放射妨害 (TIA603D)	-36 dBm < 1 GHz -30 dBm > 1 GHz
隣接チャンネル出力	60 dB @ 12.5 kHz 70 dB @ 20 kHz / 25 kHz
周波数安定度	± 0.5 ppm

受信機の仕様	
アナログ感度 (12dB SINAD)	0.16 μV (標準値)
デジタル感度 (5% BER)	0.14 μV (標準値)
相互変調 (TIA603D)	70 dB
隣接チャンネル選択度 (TIA603A) - 1T	60 dB @ 12.5 kHz 70 dB @ 20 kHz / 25 kHz
隣接チャンネル選択度 (TIA603D) - 2T	45 dB @ 12.5 kHz 70 dB @ 20 kHz / 25 kHz
スプリアス除去 (TIA603D)	70 dB

GNSS の仕様	
測位衛生系のサポート	GPS、GLONASS、BEIDOU、GALILEO
初回測位時間、コールドスタート時	60 秒以下
初回測位時間、ホットスタート時	10 秒以下
水平精度	5 メートル未満

Wi-Fi の仕様	
周波数範囲	2.4 GHz、5 GHz
サポートされる規格	Wi-Fi 5 / IEEE 802.11a/b/g/n/ac
サポートされるセキュリティプロトコル	WPA-3、WPA-2
SSID の最大数	128 (NKP モデルは 64)

HAZLOC 認証

クラス I、II、III、ディビジョン 1、グループ C、D、E、F、G、ディビジョン 2、グループ A、B、C、D で使用するための本質安全規格として ANSI/TIA 4950 および CAN/CSA C22.2 No. 157-92

サービスの範囲

ハードウェア修理、テクニカルサポート、ソフトウェア更新、プレミアムサービス (5 年間)

オプション：事故による損傷 (5 年間)

Bluetooth の仕様	
バージョン	5.2
通信距離	クラス 2、33 フィート (10m)
サポートプロファイル	Bluetooth Headset Profile (HSP)、Serial Port Profile (SPP)、Personal Area Network (PAN)、Generic Attributes (GATT)、In-door location (Bluetooth LE Passive Scanning)
同時接続数	オーディオアクセサリ 1 台、データデバイス 4 台まで

オーディオ仕様	
デジタルボコーダーのタイプ	AMBE+2
音声応答 (TIA603D)	+1、-3 dB
音声出力 (定格/最大)	1 W / 3 W
定格音声での音声歪み	≤ 1.5%
デフォルトの最大通話音量 (ISO5326)	102 フォン @ 30 cm
プログラム可能な最大通話音量 (超大音量モード、レベル 3)	107 フォン @ 30cm
ハムおよびノイズ	-40 dB @ 12.5 kHz -45 dB @ 20 kHz / 25 kHz
伝導性スプリアス放射 (TIA603D)	-57 dBm

環境仕様	
動作温度 ¹	-30 °C ～ 60 °C
保管温度	-40 °C ～ 85 °C
温度衝撃	MIL-STD 準拠
湿度	MIL-STD 準拠
静電気放電	IEC 61000-4-2 レベル 4
防塵および防水	IP68 (最大水深 2m、2 時間までの水没) IP66 (IEC 60529 準拠の高圧水耐性)
塩水噴霧	5% NaCl、35 °C 8 時間、16 時間耐えること
梱包テスト	MIL-STD 810D および E

軍用規格 (MIL-STD 810)												
	MIL-STD 810C		MIL-STD 810D		MIL-STD 810E		MIL-STD 810F		MIL-STD 810G		MIL-STD 810H	
	方式	手順	方式	手順	方式	手順	方式	手順	方式	手順	方式	手順
低圧	500.1	I	500.2	II	500.3	II	500.4	II	500.6	II	500.6	II
高温	501.1	I、II	501.2	I/A1、II/A1	501.3	I/A1、II/A1	501.4	I/Hot、II/Hot	501.6	I/A1、II/A1	501.7	I/A1、II/A1
低温	502.1	I	502.2	I、II	502.3	I、II	502.4	I、II	502.6	I、II	502.7	I、II
温度衝撃	503.1	I	503.2	A1/C3	503.3	A1/C3	503.4	I	503.6	I-C	503.7	I-C
太陽放射	505.1	II	505.2	I/A1	505.3	I/A1	505.4	I/A1	505.6	I/A1	505.7	I/A1
雨	506.1	I、II	506.2	I、II	506.3	I、II	506.4	I、III	506.6	I、III	506.6	I、III
湿度	507.1	II	507.2	II	507.3	II	507.4	-	507.6	II/ Aggravated	507.6	II/ Aggravated
塩水噴霧	509.1	I	509.2	I	509.3	I	509.4	-	509.6	-	509.7	-
砂塵風	510.1	I/-	510.2	I、II	510.3	I、II	510.4	I、II	510.6	I、II	510.7	I、II
振動	514.2	VIII/CatF、 XI	514.3	I/Cat10、 II/Cat3	514.4	I/Cat10、 III/Cat3	514.5	I/Cat24、 II/Cat5	514.7	I/Cat24、 II/Cat5	514.8	I/Cat24、 II/Cat5
衝撃	516.2	I、II	516.3	I、IV	516.4	I、IV	516.5	I、IV	516.7	I、IV	516.8	I、IV
流体による汚染 ²									504.2	II	504.3	2.2.6 b

¹ 無線機のみ。バッテリーには -20℃ の最低動作温度が必要です。
² テスト済みの消毒薬と汚染除去物質のリストについては、MOTOTRBO R7 ユーザーマニュアルを参照してください。

仕様は予告なく変更されることがあります。ここに示す仕様はすべて標準値です。

機能の比較

R7 には、フルキーパッドモデルとキーパッド無しモデルがあります。(R7a 日本未発売)

	R7 フルキーパッド		R7 キーパッド無し		R7a キーパッドなし
全般	拡張モデル	標準モデル	拡張モデル	標準モデル	
UHF 帯 4W、VHF 帯 5W	●	●	●	●	●
フルキーパッド	●	●	—	—	—
カラー画面	●	●	—	—	—
アナログおよびデジタル	●	●	●	●	●
音声およびデータ	●	●	●	●	●
内蔵 Wi-Fi	●	○	●	○	—
定型文メッセージ	●	●	●	●	●
自由形式テキストメッセージ	●	●	—	—	—
音声合成	●	●	●	●	●
作業指示チケットの発行	●	●	—	—	—
屋内位置追跡	●	○	●	○	—
イベントによる位置情報更新	●	○	●	○	—
屋外位置追跡	●	○	●	○	—
Bluetooth オーディオ	●	○	●	○	—
Bluetooth データ	●	○	●	○	—
音声アナウンス	●	●	●	●	●
ホームチャンネルリマインダ	●	●	●	●	●
オプションボード ¹	○	○	○	○	—
通話途中での参加	●	●	●	●	●
ブライオリティスキャン	●	●	●	●	●
リアルタイムクロック	●	●	●	●	—
音声録音/再生	○	○	○	○	—
セキュアな Linux オペレーティングシステム	●	●	●	●	●
M-Radio 制御アプリ	○	○	○	○	—
オーディオ					
アナログおよびデジタルのインテリジェントオーディオ	●	●	●	●	●
IMPRES オーディオ	●	●	●	●	●
自動音響フィードバック	●	●	●	●	●
サブプレッション	●	●	●	●	●
マイク歪み制御	●	●	●	●	●
ユーザー選択可能な音声プロファイル	●	●	●	●	●
トリプル音強調	●	●	●	●	●
高度なデュアルマイクノイズサブプレッション ²	●	●	●	●	—
シングルマイクノイズキャンセリング	—	—	—	—	●
システム					
デュアルキャパシティダイレクトモード	●	●	●	●	●
従来型	●	●	●	●	●
IP サイトコネク	●	●	●	●	●
キャパシティプラス (シングル/マルチサイト)	●	●	●	●	●
キャパシティマックス	○	○	○	○	○

	R7 フルキーパッド		R7 キーパッド無し		R7a キーパッドなし
管理	拡張モデル	標準モデル	拡張モデル	標準モデル	
CPS 2.0 と無線の管理	●	●	●	●	●
無線プログラミング	●	●	●	●	●
無線ソフトウェア更新	●	●	●	●	—
IMPRES エネルギー ³	○	○	○	○	○
IMPRES バッテリー管理 ¹	○	○	○	○	○
無線バッテリー管理	○	○	○	○	○
安全性					
センサとの統合	○	○	○	○	—
内蔵加速度センサー	●	●	●	●	—
人の転倒/転落アラート	●	○	●	○	—
ローンワーカー	●	●	●	●	●
プライバシー向上	○	○	○	○	○
割り込み	●	●	●	●	●
デジタル緊急通報	●	●	●	●	●
緊急サーチトーン	●	●	●	●	●
リモートモニター	●	●	●	●	●
無線の無効化/有効化	●	●	●	●	●
IP68 (最大水深 2m、2 時間までの防水性能)	●	●	●	●	●
IP66 (集中噴射水流圧力)	●	●	●	●	●
MIL-STD 810 準拠の堅牢性	●	●	●	●	●
セキュアプロセッサ	●	●	●	●	●
デジタル証明書	●	●	●	●	—
カスタマイズ					
GCAI-Mini アクセサリポート	●	●	●	●	●
6 個のプログラマブルボタン	●	●	—	—	—
4 個のプログラマブルボタン	—	—	●	●	●
昼/夜用の画面モード	●	●	—	—	—
アクションリスト	●	●	—	—	—
緊急ボタン	●	●	●	●	●
ラベル用の凹部	●	●	●	●	●
オプションボード ¹	○	○	○	○	—

凡例

● 搭載 ○ オプション — 非搭載

¹ オプションボードの取り付けは未定です。

² ノイズサブプレッション方式は、アクセサリごとに異なります。

³ コアバッテリーを提供していない地域では標準/提供している地域ではオプション。

仕様は予告なく変更されることがあります。ここに示す仕様はすべて標準値です。

motorolasolutions.com/ja_jp/



モトローラ、MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONS およびモトローラのロゴマークは Motorola Trademark Holdings, LLC. の登録商標であり、そのライセンスに基づき使用しています。文中に記載されている他の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。
© Motorola Solutions, Inc. 2022. All right reserved. MSJ2206_01

MOTOTRBO
R7

4 ページ